

随意契約の相手方及び理由等(物品関係)

区 分	内 容 等	備 考
契 約 年 月 日	令和7年10月16日	
契 約 件 名	放射線モニタデータ収集伝送システムにおけるトレンド表示ソフトウェアの開発一式	
契 約 金 額	14,630,000円	
契 約 の 相 手 方	富士電機(株)	
問 合 せ 先	財務部契約課東海契約室東海契約第一係 TEL 029-284-4890	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第1項第1号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	<p>本機構では、加速器運転に伴い発生する放射線や放射能について、安全確保および環境保全のため継続的な監視を行っている。J-PARCでは、各実験施設・加速器施設に設置された放射線モニターやサンプリング機器のデータを取得し、放射線管理サーバに集約して一元管理している。</p> <p>本件は、ネットワーク経由でJ-PARC放射線管理サーバにアクセスし、各種データを取得・表示するトレンド表示ソフトウェアに関するものであり、サーバへのデータベースおよび通信機能の追加と、端末用ソフトウェアの制作を行うものである。</p>	
随意契約の理由	<p>J-PARC放射線管理サーバはJAEAが構築し、富士電機株式会社が制作および保守管理を担当している。本件トレンド表示ソフトウェアには、同サーバ内へのデータベースアクセス機能や端末との通信機能、ならびに端末側でのトレンド表示設定・描画機能が求められる。</p> <p>本ソフトウェアの制作・運用には放射線管理サーバとの連携が不可欠であり、設計にはサーバ全体の仕様やデータベース構成の把握が必要となる。これらの仕様を熟知し、連携したトレンド表示ソフトウェアを設計できるのは、サーバの制作・保守を担う富士電機株式会社のみであるため、本契約の相手方として同社を選定する。</p>	